

# 茨城町の給与・定員管理等について

## 1 総括

### (1) 人件費の状況（普通会計決算）

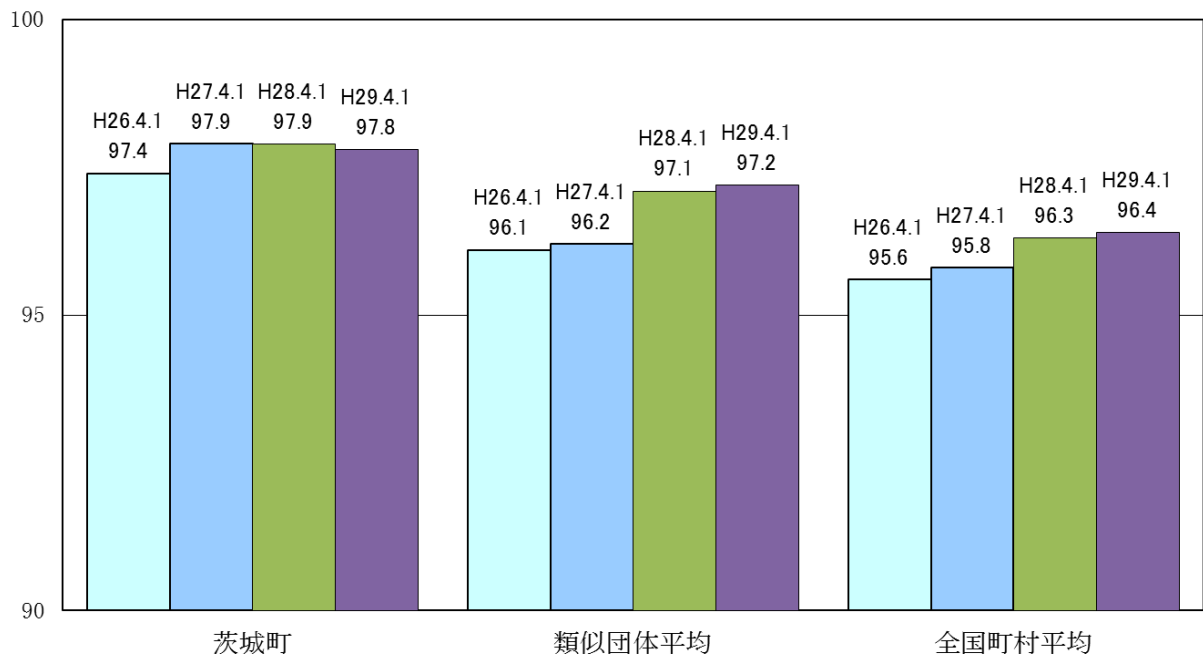
| 区分   | 住民基本台帳人口<br>(29年1月1日) | 歳出額<br>A      | 実質収支       | 人件費<br>B     | 人件費率<br>B/A | (参考)<br>27年度の人件費率 |
|------|-----------------------|---------------|------------|--------------|-------------|-------------------|
| 28年度 | 33,257 人              | 10,897,854 千円 | 316,897 千円 | 2,430,380 千円 | 22.3 %      | 21.8 %            |

### (2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

| 区分   | 職員数<br>A | 給与費        |            |            |              | (参考)一人当たり給<br>与費 B/A | (参考)類似団体平均<br>一人当たり給与費 |
|------|----------|------------|------------|------------|--------------|----------------------|------------------------|
|      |          | 給料         | 職員手当       | 期末・勤勉手当    | 計 B          |                      |                        |
| 28年度 | 264 人    | 999,246 千円 | 156,614 千円 | 371,736 千円 | 1,527,596 千円 | 5,786 千円             | 5,579 千円               |

- (注) 1 職員手当には退職手当を含まない。  
 2 職員数は、平成28年4月1日現在の一般職の職員数である。  
 3 給与費については、任期付短時間勤務職員（再任用職員（短時間勤務））の給与費が含まれており、職員数には当該職員を含んでいない。

### (3) ラスパイレス指数の状況



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数（構成）を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表（一）適用職員の俸給月額を100として計算した指数。  
 2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

#### (4) 給与制度の総合的見直しの実施状況について

【概要】国の給与制度の総合的見直しにおいては、俸給表の水準の平均2%の引下げ及び地域手当の支給割合の見直し等に取り組むとされている。

##### ① 給料表の見直し 実施

###### 【実施内容】

(給料表の改定実施時期)

平成27年4月1日

(内容)

一般行政職の給料表について、国の見直し内容を踏まえ、平均2%引下げ。若年層については、引下げなし。高齢層については、最大4%引下げ。激変緩和のため、3年間(平成30年3月31日まで)の経過措置(現給保障)を実施。

他の給料表については、一般行政職給料表との均衡を踏まえて見直しを実施。

##### ② その他の見直し内容

管理職特別勤務手当及び単身赴任手当について、国と同様に見直しを実施。(平成27年4月1日実施)

## 2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(平成29年4月1日現在)

##### ① 一般行政職

| 区分   | 平均年齢  | 平均給料月額   | 平均給与月額   | 平均給与月額<br>(国比較ベース) |
|------|-------|----------|----------|--------------------|
| 茨城町  | 41.1歳 | 309,200円 | 358,440円 | 330,176円           |
| 茨城県  | 42.7歳 | 332,982円 | 417,059円 | 376,646円           |
| 国    | 43.6歳 | 330,531円 | —        | 410,719円           |
| 類似団体 | 41.1歳 | 305,645円 | 359,600円 | 332,666円           |

##### ② 教育職

| 区分   | 平均年齢  | 平均給料月額   | 平均給与月額   |
|------|-------|----------|----------|
| 茨城町  | 48.3歳 | 347,400円 | 368,423円 |
| 茨城県  | 44.4歳 | 370,012円 | 422,097円 |
| 類似団体 | 39.4歳 | 288,848円 | 317,555円 |

(注) 1 「平均給料月額」とは、平成29年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。

2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

また、「平均給与月額(国比較ベース)」は、比較のため、国家公務員と同じベース(=時間外勤務手当等を除いたもの)で算出している。

(2) 職員の初任給の状況（平成29年4月1日現在）

| 区 分   |     | 茨城町      | 茨城県      | 国        |
|-------|-----|----------|----------|----------|
| 一般行政職 | 大学卒 | 178,200円 | 184,800円 | 178,200円 |
|       | 高校卒 | 146,100円 | 150,500円 | 146,100円 |
| 技能労務職 | 高校卒 | -        | 148,200円 | -        |
|       | 中学卒 | -        | 139,400円 | -        |

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額状況（平成29年4月1日現在）

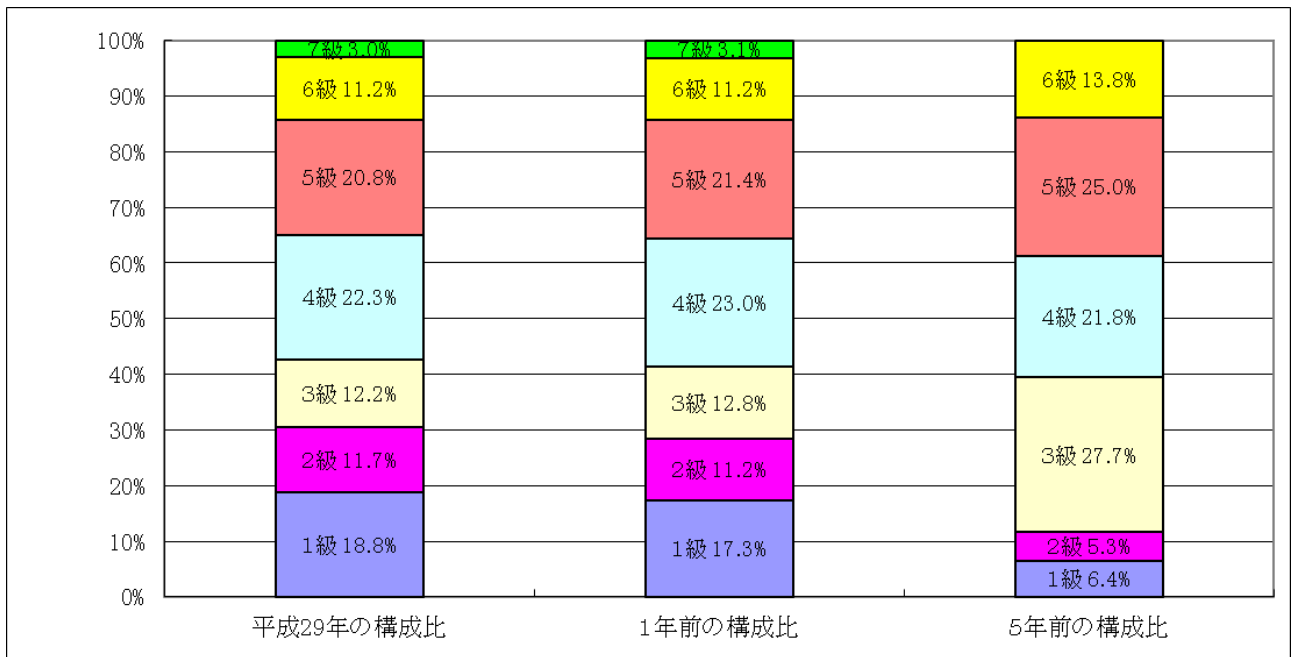
| 区 分   |     | 経験年数10年  | 経験年数20年  | 経験年数25年  | 経験年数30年  |
|-------|-----|----------|----------|----------|----------|
| 一般行政職 | 大学卒 | 258,260円 | 354,389円 | 378,157円 | 390,525円 |
|       | 高校卒 | 214,300円 | 338,033円 | 349,817円 | 365,075円 |

### 3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数及び給料表の状況（平成29年4月1日現在）

| 区 分 | 標準的な職務内容 | 職員数 | 構成比   | 1号給の給料月額 | 最高号給の給料月額 |
|-----|----------|-----|-------|----------|-----------|
| 1 級 | 主事補・主事   | 37人 | 18.8% | 141,600円 | 246,600円  |
| 2 級 | 主事       | 23人 | 11.7% | 191,700円 | 303,400円  |
| 3 級 | 主幹       | 24人 | 12.2% | 227,900円 | 349,200円  |
| 4 級 | 係長・主査    | 44人 | 22.3% | 261,100円 | 380,200円  |
| 5 級 | 課長補佐     | 41人 | 20.8% | 287,100円 | 392,200円  |
| 6 級 | 課長       | 22人 | 11.2% | 317,700円 | 409,400円  |
| 7 級 | 部長       | 6人  | 3.0%  | 361,800円 | 444,100円  |

- (注) 1 茨城町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。  
 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(注) 平成28年に6級制から7級制に変更している。(旧給料表6級の一部分が7級)

(2) 昇給への人事評価の活用状況 (茨城町)

| 平成29年4月2日から平成30年4月1日<br>までにおける運用 | 管理職員           |           | 一般職員    |           |
|----------------------------------|----------------|-----------|---------|-----------|
|                                  | イ. 人事評価を活用している | ○         |         | ○         |
| 活用している昇給区分                       | 昇給可能な区分        | 昇給実績がある区分 | 昇給可能な区分 | 昇給実績がある区分 |
| 上位, 標準, 下位の区分                    | ○              |           | ○       | ○         |
| 上位, 標準の区分                        |                |           |         |           |
| 標準, 下位の区分                        |                |           |         |           |
| 標準の区分のみ (一律)                     | /              | ○         | /       | /         |
| ロ. 人事評価を活用していない                  |                |           |         |           |
| 活用予定時期                           |                |           |         |           |

#### 4 職員の手当の状況

##### (1) 期末手当・勤勉手当

| 茨城町   | 茨城県  | 国  |
|---|--|--|
| 1人当たりの平均支給額(28年度)<br>1,351千円                                  | 1人当たりの平均支給額(28年度)<br>1,798千円   | —  |
| (28年度支給割合)<br>期末手当 2.60月分<br>勤勉手当 1.70月分<br>(1.45)月分 (0.08)月分 | (28年度支給割合)<br>期末手当 2.60月分<br>勤勉手当 1.70月分<br>(1.45)月分 (0.08)月分        | (28年度支給割合)<br>期末手当 2.60月分<br>勤勉手当 1.70月分<br>(1.45)月分 (0.08)月分        |
| (加算措置の状況)<br>職制上の段階、職務の級等による<br>加算措置<br>・役職加算 5～15%           | (加算措置の状況)<br>職制上の段階、職務の級等による<br>加算措置<br>・役職加算 5～20%<br>・管理職加算 10～25% | (加算措置の状況)<br>職制上の段階、職務の級等による<br>加算措置<br>・役職加算 5～20%<br>・管理職加算 10～25% |

(注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合である。

##### ○ 勤勉手当への人事評価の活用状況（一般行政職）（茨城町）

| 平成29年度中における運用   | 管理職員         |                | 一般職員         |                |
|-----------------|--------------|----------------|--------------|----------------|
| イ. 人事評価を活用している  | ○            |                | ○            |                |
| 活用している成績率       | 支給可能な<br>成績率 | 支給実績が<br>ある成績率 | 支給可能な<br>成績率 | 支給実績が<br>ある成績率 |
| 上位、標準、下位の成績率    | ○            |                | ○            | ○              |
| 上位、標準の成績率       |              | ○              |              |                |
| 標準、下位の成績率       |              |                |              |                |
| 標準の成績率のみ（一律）    | /            |                | /            |                |
| ロ. 人事評価を活用していない |              |                |              |                |
| 活用予定時期          |              |                |              |                |

##### (2) 退職手当（平成29年4月1日現在）

| 茨城町   | 国   |
|---|---|
| (支給率) 自己都合 応募認定・定年<br>勤続20年 20.445月分 25.55625月分<br>勤続25年 29.145月分 34.5825月分<br>勤続35年 41.325月分 49.59月分<br>最高限度額 49.59月分 49.59月分<br>その他の加算措置<br>・定年前早期退職特例措置（2～20%加算） | (支給率) 自己都合 応募認定・定年<br>勤続20年 20.445月分 25.55625月分<br>勤続25年 29.145月分 34.5825月分<br>勤続35年 41.325月分 49.59月分<br>最高限度額 49.59月分 49.59月分<br>その他の加算措置<br>・定年前早期退職特例措置（2～45%加算） |
| 1人当たり平均支給額 19,501千円   |   |

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、平成28年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額である。

(3) 地域手当（平成29年4月1日現在）

茨城町では支給していない。

(4) 特殊勤務手当（平成29年4月1日現在）

| 支給実績（平成28年度決算）            |                 |   | 2,604千円          |  |
|---------------------------|-----------------|---|------------------|--|
| 支給職員1人当たり平均支給年額（平成28年度決算） |                 |   | 37,197円          |  |
| 職員全体に占める手当支給職員の割合（平成28年度） |                 |   | 23.89%           |  |
| 手当の種類（手当数）                |                 |   | 7                |  |
| 手当の名称                     | 主な支給対象職員        | 主な支給対象業務  | 支給実績<br>(28年度決算) | 左記職員に対する<br>支給単価   |
| 感染症防疫<br>作業手当             | 右記業務に<br>従事した職員 | 感染症の病原体の附着した物件若しくは附着の危険がある物件の処理作業に従事したとき又は感染症の病原体を有する家畜若しくは感染症の病原体を有する疑のある家畜に対する防疫作業に従事したとき | -                | 日額1,500円   |
| 行旅死亡人<br>取扱手当             | 右記業務に<br>従事した職員 | 行旅死亡人の取扱いに従事したとき  | -                | 1件3,000円   |
| 救急業務<br>手当                | 右記業務に<br>従事した職員 | 消防本部及び消防署に勤務する職員が、救急業務に従事したとき   | 2,604千円          | 1回200円   |
| 機関勤務<br>手当                | 右記業務に<br>従事した職員 | 自動車運転の資格を有し、機関の運用操作に従事したとき  |                  | 1回400円（大型運用時）<br>1回300円（中型以下運用時）   |
| 出動手当                      | 右記業務に<br>従事した職員 | 災害に出動し、防御活動及び救護活動に従事したとき  |                  | 1回200円   |
| 夜間特殊<br>業務手当              | 右記業務に<br>従事した職員 | 消防本部及び消防署に勤務する消防職員で交替制勤務を正規の勤務としているものが深夜勤務(午後10時から翌日午前5時まで)に従事したとき                          |                  | ・深夜勤務時間が5時間以上の場合<br>300円<br>・深夜勤務時間が2時間以上の5時間未満の場合<br>200円<br>・深夜勤務時間が2時間未満の場合<br>150円 |
| 救命救急士<br>手当               | 右記業務に<br>従事した職員 | 救急救命士の資格を有し、救急業務に従事したとき   |                  | 1回500円   |

### (5) 時間外勤務手当

|                           |          |
|---------------------------|----------|
| 支給実績（平成28年度決算）            | 51,414千円 |
| 支給職員1人当たり平均支給年額（平成28年度決算） | 196千円    |
| 支給実績（平成27年度決算）            | 54,030千円 |
| 支給職員1人当たり平均支給年額（平成27年度決算） | 209千円    |

（注） 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績（○年度決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員，教育職員等，制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）であり，短時間勤務職員を含む。

### (6) その他の手当（平成29年4月1日現在）

| 手当名   | 内容及び支給単価  | 国の制度との異同 | 国の制度と異なる内容  | 支給実績<br>(28年度決算) | 支給職員<br>1人当たり<br>平均支給年額<br>(28年度決算) |
|-------|---|----------|---|------------------|-------------------------------------|
| 扶養手当  | 他に生計の途がなく主として職員の扶養を受けている扶養親族のある職員に支給<br>・配偶者10,000円<br>・子1人8,000円（配偶者がいない場合1人のみ10,000円）<br>・父母等1人6,500円（配偶者がいない場合1人のみ9,000円）<br>※扶養親族である子のうち満16歳の年度始めから満22歳年度末までの子1人につき5,000円加算 | 同じ       | -   | 31,527千円         | 233,533円                            |
| 住居手当  | ・借家の場合<br>月額12,000円を超える家賃を払っている職員に支給（家賃の額に応じ27,000円を限度に支給）  | 同じ       | -   | 17,358千円         | 327,508円                            |
| 通勤手当  | 通勤距離が2km以上で交通機関などを利用して通勤している職員に支給<br>・電車，バス等交通機関利用の場合<br>6ヶ月定期の価格を基本として1ヶ月あたり55,000円を限度に支給<br>・自動車等を使用の場合<br>使用距離等を勘案し2,000円～31,600円を支給   | 異なる      | 距離による加算   | 35,734千円         | 122,797円                            |
| 管理職手当 | 管理職手当は，管理又は監督の地位にある職員の職のうち，町規則で指定するものについて，その職務の特殊性に基づいて，町規則で定める基準に従い支給<br>・部長 月額53,000円<br>・課長 月額41,000円  | 異なる      | 国は，「俸給の特別調整額」として，当該職員に適用される俸給表の別及び当該職員の属する職務の級に応じ，俸給の特別調整額欄に定める額を支給 | 18,228千円         | 520,800円                            |

|               |  |     |                                    |          |          |
|---------------|--|-----|------------------------------------|----------|----------|
| 休日勤務手当        | 祝日法による休日及び年末年始の休日(代休を指定されたときは休日に代わる代休日)における正規の勤務時間中に勤務した職員に支給<br>・1時間あたりの給与額×135/100           | 同じ  | -                                  | 12,438千円 | 276,402円 |
| 夜間勤務手当        | 正規の勤務時間として深夜(午後10時から翌日の午前5時)に勤務した職員に支給<br>・1時間あたりの給与額×25/100                                   | 同じ  | -                                  | 2,886千円  | 64,136円  |
| 職員派遣手当        | 県及び他の団体に派遣された職員に対し派遣手当を支給<br>月額20,000円とする。ただし、派遣先より同種の手当が支給される場合は、支給しない                        | 異なる | -                                  | 1,200千円  | 240,000円 |
| 宿日直手当         | 宿直又は日直勤務をした職員に支給<br>・通常の宿日直勤務<br>4,200円/回(勤務時間5時間未満3,150円/回)                                   | 異なる | -                                  | 387千円    | 43,050円  |
| 管理職<br>特別勤務手当 | 管理職手当支給対象職員が臨時又は緊急の必要等で週休日又は休日に勤務した場合に支給(1回あたりの単価)<br>・部長, 課長とも8,000円(6時間超の勤務は上記に150/100を乗じた額) | 同じ  | -                                  | 350千円    | 13,462円  |
| 単身赴任手当        | 異動等により住居を移転し、配偶者と別居し単身で生活することを常況とする職員に月額30,000円を支給   | 異なる | 配偶者の住居との距離に応じ,<br>6,000~58,000円の加算 | 432千円    | 432,000円 |



## 5 特別職の報酬等の状況（平成29年4月1日現在）

| 区 分     |                        | 給 料 月 額 等                             |                                |
|---------|------------------------|---------------------------------------|--------------------------------|
| 給 料     | 町長                     | 824,000円（868,000円）                    | （参考）類似団体における最高／最低額             |
|         | 副町長                    | 634,000円（668,000円）                    |                                |
| 酬 報     | 議長                     | 354,000円                              | 445,000円／271,000円              |
|         | 副議長                    | 318,000円                              | 372,000円／217,000円              |
|         | 議員                     | 310,000円                              | 340,000円／202,000円              |
| 期 末 手 当 | 市区町村長<br>副市町村長         | （28年度支給割合）<br>3.15月分（役職加算（15%）加算措置有り） |                                |
|         | 議長<br>副議長<br>議員        | （28年度支給割合）<br>3.15月分（役職加算（15%）加算措置有り） |                                |
| 退 職 手 当 | 市 区 町 村 長<br>副 市 町 村 長 | （算定方式）<br>給料月額×在職年数（9捨10入）×550/100    | （1期の手当額）（支給時期）<br>1,910万円 任期ごと |
|         | 備 考                    | 給料月額×在職年数（9捨10入）×310/100              | 828万円 任期ごと                     |

※ 給料及び報酬の（ ）内は、減額措置を行う前の金額である。

## 6 職員数の状況

### (1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

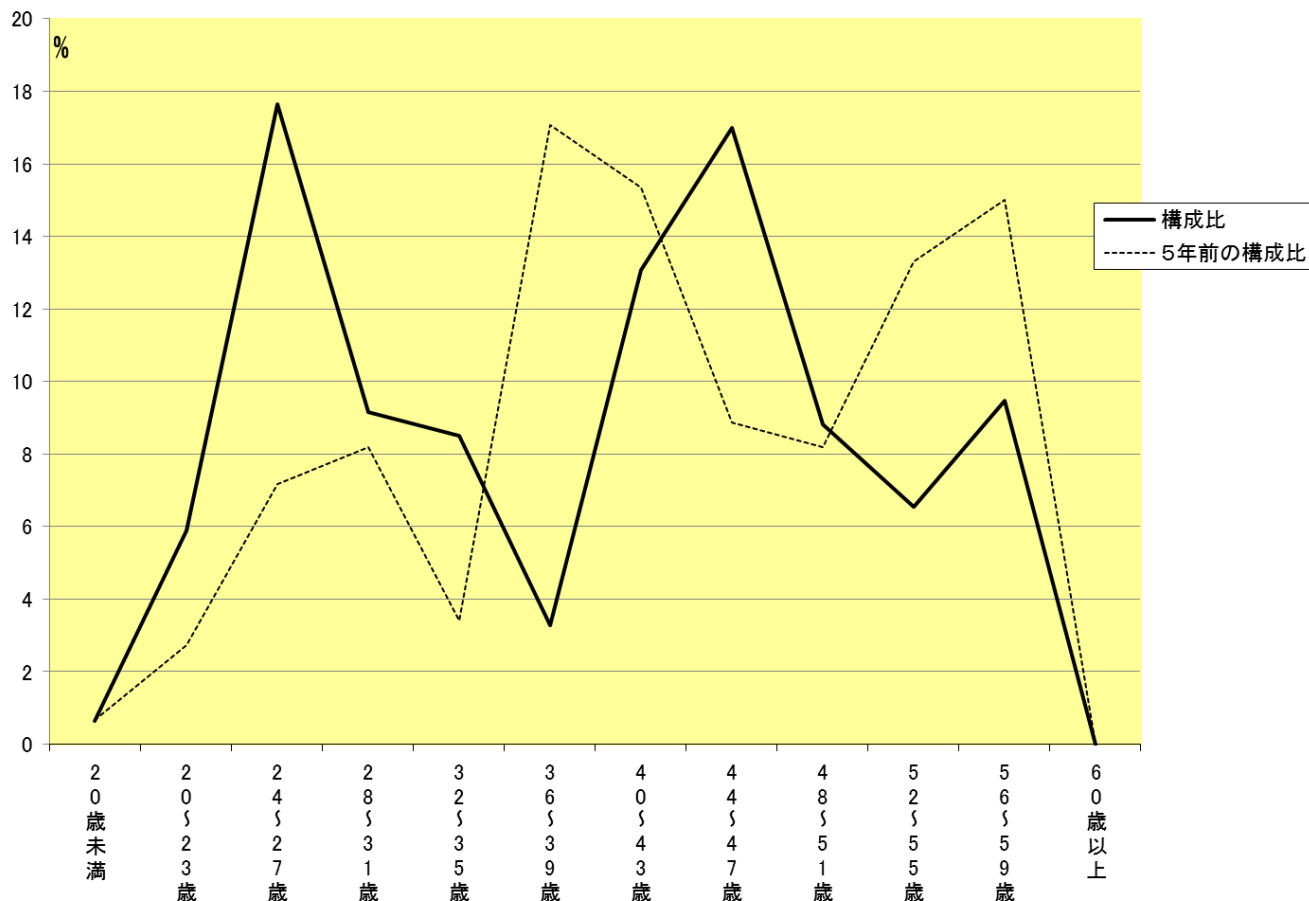
（各年4月1日現在）

| 区 分             |             |      | 職 員 数        |              | 対 前 年 数<br>増 減                                     | 主 な 増 減 理 由  |
|-----------------|-------------|------|--------------|--------------|--|--|
|                 |             |      | 平成28年        | 平成29年        |  |  |
| 普 通 会 計 部 門     | 一 般 行 政 部 門 | 議会   | 3            | 3            | 0  | 防災関連業務・企画関連部門の強化による増<br>派遣職員配置による増<br>派遣職員配置による増<br>派遣職員の派遣終了に伴う減<br>派遣職員の退職による減 |
|                 |             | 総務   | 58           | 60           | 2  |  |
|                 |             | 税務   | 19           | 20           | 1  |  |
|                 |             | 農林水産 | 23           | 23           | 0  |  |
|                 |             | 商工   | 5            | 6            | 1  |  |
|                 |             | 土木   | 28           | 27           | △1   |  |
|                 |             | 民生   | 21           | 20           | △1   |  |
|                 |             | 衛生   | 17           | 17           | 0  |  |
|                 |             | 計    | 174          | 176          | 2  | <参考>人口1万人当たり職員数52.92人<br>（類似団体の人口1万人当たりの職員数60.42人）                               |
|                 |             | 教育部門 | 40           | 39           | △1   | 幼稚園教諭の退職による減<br>国体関連業務の強化による増  |
|                 | 消防部門        | 50   | 50           | 0            |  |  |
|                 | 小 計         | 264  | 265          | 1            | <参考>人口1万人当たり職員数79.68人<br>（類似団体の人口1万人当たりの職員数75.61人） |  |
| 公 営 企 業 計 等 部 門 | 水道          | 12   | 12           | 0            |  |  |
|                 | 下水道         | 11   | 11           | 0            |  |  |
|                 | その他         | 18   | 18           | 0            |  |  |
|                 | 小 計         | 41   | 41           | 0            |  |  |
| 合 計             |             |      | 305<br>[315] | 306<br>[315] | 1  | <参考>人口1万人当たり職員数92.01人  |

（注）1 職員数は一般職に属する職員数である。

2 [ ]内は、条例定数の合計である。

(2) 年齢別職員構成の状況（平成29年4月1日現在）



| 区分  | 20歳未満 | 20歳～23歳 | 24歳～27歳 | 28歳～31歳 | 32歳～35歳 | 36歳～39歳 | 40歳～43歳 | 44歳～47歳 | 48歳～51歳 | 52歳～55歳 | 56歳～59歳 | 60歳以上 | 計    |
|-----|-------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-------|------|
| 職員数 | 2人    | 18人     | 54人     | 28人     | 26人     | 10人     | 40人     | 52人     | 27人     | 20人     | 29人     | 0人    | 306人 |

(3) 職員数の推移

(単位：人・%)

| 部門別      | 年度    |       |       |       |       |       |               | 過去5年間の増減数(率) |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------------|--------------|
|          | 平成24年 | 平成25年 | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 | 平成29年 |               |              |
| 一般行政     | 160人  | 164人  | 164人  | 171人  | 174人  | 176人  | 16人 (10.00%)  |              |
| 教育       | 46人   | 43人   | 45人   | 40人   | 40人   | 39人   | △7人 (△15.22%) |              |
| 消防       | 46人   | 48人   | 50人   | 50人   | 50人   | 50人   | 4人 (8.70%)    |              |
| 普通会計計    | 252人  | 255人  | 259人  | 261人  | 264人  | 265人  | 13人 (5.16%)   |              |
| 公営企業等会計計 | 42人   | 44人   | 42人   | 43人   | 41人   | 41人   | △1人 (△2.38%)  |              |
| 総合計      | 294人  | 299人  | 301人  | 304人  | 305人  | 306人  | 12人 (4.08%)   |              |

(注) 1 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。

2 合併した団体にあつては、合併前の年については合併前の旧団体の合計職員数。

## 7 公営企業職員の状況

### (1) 水道事業

#### ① 職員給与費の状況

##### ア 決算

| 区分   | 総費用<br>A      | 純損益又は<br>実質収支 | 職員給与費<br>B   | 総費用に占める<br>職員給与費比率<br>B/A | (参考)<br>27年度の総費用に占め<br>る職員給与費比率 |
|------|---------------|---------------|--------------|---------------------------|---------------------------------|
| 28年度 | 千円<br>607,176 | 千円<br>104,564 | 千円<br>78,038 | %<br>12.9                 | %<br>15.2                       |

(注) 資本勘定支弁職員に係る職員給与費を含まない。

| 区分   | 職員数<br>A | 給 与 費        |              |              |              | 一人当たり<br>給与費 B/A | (参考) 普通会計<br>一人当たり給与費 |
|------|----------|--------------|--------------|--------------|--------------|------------------|-----------------------|
|      |          | 給 料          | 職員手当         | 期末・勤勉手当      | 計 B          |                  |                       |
| 28年度 | 人<br>12  | 千円<br>43,197 | 千円<br>14,685 | 千円<br>15,435 | 千円<br>73,317 | 千円<br>6,110      | 千円<br>5,786           |

(注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。

2 職員数は、平成28年3月31日現在の人数である。

#### ② 職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況（平成29年4月1日現在）

| 区分   | 平均年齢  | 基本給      | 平均月収額    |
|------|-------|----------|----------|
| 茨城町  | 40.4歳 | 299,982円 | 460,766円 |
| 団体平均 | 44.4歳 | 343,701円 | 513,093円 |

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

#### ③ 職員の手当の状況

##### ア 期末手当・勤勉手当

| 茨城町   | 茨城町（一般行政職）  |
|---|---|
| 1人当たりの平均支給額(28年度)<br>1,286千円                                  | 1人当たりの平均支給額(28年度)<br>1,351千円                                  |
| (28年度支給割合)<br>期末手当 2.60月分<br>勤勉手当 1.70月分<br>(1.45)月分 (0.08)月分 | (28年度支給割合)<br>期末手当 2.60月分<br>勤勉手当 1.70月分<br>(1.45)月分 (0.08)月分 |
| (加算措置の状況)<br>職制上の段階、職務の級等による<br>加算措置<br>・役職加算 5～15%           | (加算措置の状況)<br>職制上の段階、職務の級等による<br>加算措置<br>・役職加算 5～15%           |

(注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当（平成29年4月1日現在）

| 茨城町                               |          |            | 茨城町（一般行政職）                        |          |            |
|-----------------------------------|----------|------------|-----------------------------------|----------|------------|
| （支給率）                             | 自己都合     | 応募認定・定年    | （支給率）                             | 自己都合     | 応募認定・定年    |
| 勤続20年                             | 20.445月分 | 25.55625月分 | 勤続20年                             | 20.445月分 | 25.55625月分 |
| 勤続25年                             | 29.145月分 | 34.5825月分  | 勤続25年                             | 29.145月分 | 34.5825月分  |
| 勤続35年                             | 41.325月分 | 49.59月分    | 勤続35年                             | 41.325月分 | 49.59月分    |
| 最高限度額                             | 49.59月分  | 49.59月分    | 最高限度額                             | 49.59月分  | 49.59月分    |
| その他の加算措置<br>・定年前早期退職特例措置（2～20%加算） |          |            | その他の加算措置<br>・定年前早期退職特例措置（2～20%加算） |          |            |
| 1人当たり平均支給額 0千円                    |          |            | 1人当たり平均支給額 19,501千円               |          |            |

（注） 退職手当の1人当たり平均支給額は、平成28年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 地域手当（平成29年4月1日現在）

茨城町では支給していない。

エ 特殊勤務手当（平成29年4月1日現在）

| 支給実績（平成28年度決算）            |             |                        | 0千円            |                         |
|---------------------------|-------------|------------------------|----------------|-------------------------|
| 支給職員1人当たり平均支給年額（平成28年度決算） |             |                        | 0円             |                         |
| 職員全体に占める手当支給職員の割合（平成28年度） |             |                        | 0%             |                         |
| 手当の種類（手当数）                |             |                        | 1              |                         |
| 手当の名称                     | 主な支給対象職員    | 主な支給対象業務               | 支給実績（平成28年度決算） | 左記職員に対する支給単価            |
| 水道施設管理業務手当                | 右記業務に従事した職員 | 勤務時間外に水道施設の管理業務に従事したとき | -              | 年末年始施設管理巡回勤務の場合日額3,200円 |

オ 時間外勤務手当

|                           |         |
|---------------------------|---------|
| 支給実績（平成28年度決算）            | 3,998千円 |
| 支給職員1人当たり平均支給年額（平成28年度決算） | 333千円   |
| 支給実績（平成27年度決算）            | 3,314千円 |
| 支給職員1人当たり平均支給年額（平成27年度決算） | 276千円   |

（注） 1 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

2 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績（○年度決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員、教育職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）であり、短時間勤務職員を含む。

カ その他の手当（平成29年4月1日現在）

| 手当名       | 内容及び支給単価  | 一般行政職の制度との異同 | 一般行政職の制度と異なる内容 | 支給実績<br>(28年度決算) | 支給職員<br>1人当たり<br>平均支給年額<br>(28年度決算) |
|-----------|---|--------------|----------------|------------------|-------------------------------------|
| 扶養手当      | 他に生計の途がなく主として職員の扶養を受けている扶養親族のある職員に支給<br>・配偶者10,000円<br>・子1人8,000円（配偶者がいない場合1人のみ10,000円）<br>・父母等1人6,500円（配偶者がいない場合1人のみ9,000円）<br>※扶養親族である子のうち満16歳の年度始めから満22歳年度末までの子1人につき5,000円加算 | 同じ           | -              | 892千円            | 178,400円                            |
| 住居手当      | ・借家の場合<br>月額12,000円を超える家賃を払っている職員に支給（家賃の額に応じ27,000円を限度に支給）  | 同じ           | -              | 506千円            | 253,000円                            |
| 通勤手当      | 通勤距離が2km以上で交通機関などを利用して通勤している職員に支給<br>・電車、バス等交通機関利用の場合6ヶ月定期の価格を基本として1ヶ月あたり55,000円を限度に支給<br>・自動車等を使用の場合使用距離等を勘案し2,000円～31,600円を支給   | 同じ           | -              | 1,867千円          | 155,617円                            |
| 管理職手当     | 管理職手当は、管理又は監督の地位にある職員の職のうち、町規則で指定するものについて、その職務の特殊性に基づいて、町規則で定める基準に従い支給<br>・部長 月額53,000円<br>・課長 月額41,000円  | 同じ           | -              | 492千円            | 492,000円                            |
| 管理職特別勤務手当 | 管理職手当支給対象職員が臨時又は緊急の必要等で週休日又は休日に勤務した場合に支給（1回あたりの単価）<br>・部長、課長とも8,000円（6時間超の勤務は上記に150/100を乗じた額）   | 同じ           | -              | 120千円            | 12,000円                             |

